

平成21年9月1日 開会
平成21年9月25日 閉会
(平成21年第3回定例会)

南丹市議会会議録

南丹市議会事務局

南丹市告示第190号

平成21年第3回南丹市議会9月定例会を次のとおり招集する。

平成21年8月25日

南丹市長 佐々木 稔納

記

1. 期 日 平成21年9月1日
 2. 場 所 南丹市議会議場
-

○開会日に応招した議員

仲 絹 枝	大 西 一 三	高 野 美 好
森 為 次	川 勝 眞 一	末 武 徹
橋 本 尊 文	中 川 幸 朗	小 中 昭
川 勝 儀 昭	藤 井 日 出 夫	矢 野 康 弘
森 嘉 三	仲 村 学	外 田 誠
中 井 榮 樹	西 村 則 夫	井 尻 治
村 田 憲 一	松 尾 武 治	高 橋 芳 治
八 木 眞	村 田 正 夫	谷 義 治
吉 田 繁 治		

○応招しなかった議員

な し

平成21年第3回南丹市議会9月定例会会議録（第1日）

平成21年9月1日（火曜日）

議事日程（第1号）

平成21年9月1日 午前10時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第102号から議案第113号まで、議案第125号（提案理由説明）
日程第4 議案第114号から議案第124号まで（提案理由説明）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第102号 南丹市税条例の一部改正について（市長提出）
議案第103号 南丹市日吉野外ステージ条例の廃止について（市長提出）
議案第104号 南丹市社会体育施設条例の一部改正について（市長提出）
議案第105号 平成21年度南丹市一般会計補正予算（第3号）
（市長提出）
議案第106号 平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算
（第1号）（市長提出）
議案第107号 平成21年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）
（市長提出）
議案第108号 平成21年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
（市長提出）
議案第109号 平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算
（第1号）（市長提出）
議案第110号 平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
（市長提出）
議案第111号 平成21年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
（市長提出）
議案第112号 平成21年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）
（市長提出）
議案第113号 平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算
（第2号）（市長提出）

- 議案第125号 南丹市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
(市長提出)
- 日程第4 議案第114号 平成20年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第115号 平成20年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第116号 平成20年度南丹市老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第117号 平成20年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第118号 平成20年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第119号 平成20年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第120号 平成20年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第121号 平成20年度南丹市商品券事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第122号 平成20年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第123号 平成20年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
(市長提出)
- 議案第124号 平成20年度南丹市上水道事業会計決算認定について
(市長提出)

出席議員（25名）

1番 仲 絹 枝	2番 大 面 一 三	3番 高 野 美 好
4番 森 為 次	5番 川 勝 眞 一	6番 末 武 徹
7番 橋 本 尊 文	8番 中 川 幸 朗	9番 小 中 昭
11番 川 勝 儀 昭	12番 藤 井 日出夫	13番 矢 野 康 弘
14番 森 嘉 三	15番 仲 村 学	16番 外 田 誠
17番 中 井 榮 樹	18番 面 村 則 夫	19番 井 尻 治
20番 村 田 憲 一	21番 松 尾 武 治	22番 高 橋 芳 治
23番 八 木 眞	24番 村 田 正 夫	25番 谷 義 治
26番 吉 田 繁 治		

欠席議員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局 長	勝山 秀良	局長 補佐	森 雅克
主 任	西田 紀子	主 任	安木 裕一郎

説明のため出席した者の職氏名

市 長	佐々木 稔 納	副 市 長	岸 上 吉 治
教 育 長	牧 野 修	参 与	國 府 正 典
参 与	浅 野 敏 昭	参 与	中 島 三 夫
総合政策担当部長 兼総合政策室長	大 野 光 博	総 務 部 長	松 田 清 孝
企画管理部長	上 原 文 和	市 民 部 長	西 村 良 平
福 祉 部 長 兼福祉事務所長	永 塚 則 昭	農 林 商 工 部 長	神 田 衛
土木建築部長	山 内 明	上 下 水 道 部 長	井 上 修 男
教 育 次 長	東 野 裕 和	会 計 管 理 者	小 寺 貞 明

午前10時00分開議

○議長（吉田 繁治君） 皆さん、おはようございます。

ご参集、ご苦勞に存じます。

ただいまの出席議員は、25名であります。

これより、平成21年第3回南丹市議会9月定例会を開会いたします。定足数に達しておりますので、これより、ただちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立って、ご報告をいたします。

市長より、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく、南丹京丹波地区土地開発公社ほか各法人の経営状況報告書11件が提出されております。さらに、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく例月出納検査結果報告がまいっており、写しをお手元に配布しておきましたので、お調べおきを願います。また、閉会中の議員派遣をお手元に配布しておきましたので、ご覧おき願います。

次に、本定例会における理事者出席要求につきましては、お手元配布の文書のとおり要求しておきましたので、ご覧おき願います。

以上で、報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（吉田 繁治君） これより日程に入ります。

まず、日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、11番、川勝儀昭議員、24番、村田正夫議員を指名いたします。

よろしく申し上げます。

日程第2 会期の決定について

○議長（吉田 繁治君） 次に、日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日より9月25日までの25日間としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 繁治君） 異議なしと認めて、さよう決めます。

日程第3 議案第102号から議案第113号まで、及び議案第125号

○議長（吉田 繁治君） 次に、日程第3「議案第102号から議案第113号まで、及び議案第125号」を一括して議題といたします。

提案者から、提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） おはようございます。

本日、ここに平成21年第3回南丹市議会9月定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆様方には、ご出席をいただきありがとうございます。

それでは、ただいま上程いただきました議案第102号から議案第113号、及び議案第125号の議決を求める件につきましてご説明を申し上げます。

まず、議案第102号、南丹市税条例の一部改正につきましては、平成20年4月30日に交付された地方税法の一部を改正する法律において、個人住民税の寄附金税制が拡大されたことに伴い改正するものであります。

改正の内容といたしましては、地方税法の規定において所得税の寄附金控除の適用対象となる寄附金のうち、住民福祉の増進に寄与する寄附金として当該市条例で定める寄附金が、新たに個人市民税の寄附金控除の適用対象となるものであり、具体的には市内に主たる事務所を有する公益社団法人や公益財団法人、その他公益を目的とする事業を行う法人等に対する寄附金を指定し、当該指定した寄附金を個人市民税の寄附金控除の適用対象とするものであります。寄附金控除の内容といたしましては、寄附金額の合計が5,000円を超える場合に、その超える金額の6%に相当する金額を寄附した翌年の個人市民税から控除するものであります。なお、当該寄附金控除の適用対象となる寄附金は、平成21年1月1日以降に支出した指定寄附金とするものでございます。

次に、議案第103号、南丹市日吉野外ステージ条例の廃止について、及び議案第104号、南丹市社会体育施設条例の一部改正につきましては、社会体育施設として位置づけられております日吉野外ステージを、平成22年度から公募による指定管理施設として管理運営を行い、また他の社会体育施設との整合を図るため、南丹市日吉野外ステージ条例を廃止し、当該施設を南丹市社会体育施設条例に組み込むものであります。

続きまして、議案第105号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第3号）、議案第106号、平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）、議案第107号、平成21年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）、議案第108号、平成21年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）、議案第109号、平成21年度、南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第1号）、議案第110号、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）、議案第111号、平成21年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）、議案第112号、平成21年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）、議案第113号、平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の9議案につきまして提案理由のご説明をさせていただきます。

まず、議案第105号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第3号）につきましては、歳入歳出それぞれ10億6,696万4,000円を追加し、歳入歳出予算総額を231億8,436万7,000円にしようとするものでございます。今回の補正につきましては、全体的には繰越金の決定、補助内示等に伴う事業費の組み替えなどを中心に計上いたしております。主な内容につきましては、予算に関する説明書に沿いまして、歳出からご説明を申し上げます。

総務費では、財産管理費で国道477号道路改良工事の代替地として売り渡すため、南丹京丹波地区土地開発公社保有の土地買い戻しに8,181万2,000円を、情報化推進費で移動通信用鉄塔施設整備事業に2億4,490万を、地域振興費でスプリングスひよし管理運営費に2,400万円を、諸費では平成20年度の決算剰余金のうち地方財政法第7条の規定により2分の1を下回らない額として、1億8,939万5,000円を財政調整基金積立金として計上いたしております。また、税務総務費では、税務共同化組織負担金753万2,000円などを計上いたしております。

民生費におきましては、障害者福祉費でワークセンターびび日吉分所作業所を改修するために、障害者支援施設改修事業に800万円、高齢者福祉費で一人暮らしの高齢者の生活支援を行う安心生活創造事業に603万円、児童福祉総務費で子育て応援特別手当事業に3,018万1,000円を計上いたしております。

労働費では、スプリングスひよし施設周辺環境整備を行う緊急雇用創出事業に300万円計上いたしております。

農林水産業費では、農業振興費で担い手育成事業に47万5,000円を計上し、農地費では池ノ内地区ほ場整備事業の延期に伴う減額と用水路等の工事を行う土地改良事

業に988万1,000円、また林業振興費で森林病虫害等駆除事業に324万円などを計上いたしております。

商工費におきましては、商工振興費でにぎわいカフェミーティングを開催する中心市街地商業活性化事業に30万円、京都府新光悦村宅盤等維持管理委託料220万円などを計上いたしております。

土木費におきましては、土木総務費で土地取得事業特別会計繰出金に8,528万円、道路橋りょう新設改良費に2,467万円、河川改修維持費に403万7,000円を計上いたしております。また、土地区画整理費で小山東町土地区画整理組合の保留地13区画を購入するため、1億9,200万円を計上いたしております。このことにつきましては、当該地区において昭和54年より、京都府住宅供給公社の団地開発計画案が示され、住宅地の開発につきまして計画が進められてまいりましたが、昭和63年に旧園部町において、建設省より小山東町生涯学習のむらとしての指定を受け、整備計画を進めてまいりました。当初のまちづくりは町が行うべきものでございましたが、少しでも町の財政負担を軽減するため、都市計画法第29条による開発ではなく、道路、公園、下水等の公共施設の整備について国の補助が受けられます組合施工により、土地区画整理事業による計画が変更されました。平成5年に土地区画整理法第14条に基づく小山東町土地区画整理組合を設立し、事業を実施され販売に努力されてまいりました。しかしながら現時点におきまして、13区画の保留地が残っておるのが現状であります。このような経緯から、合併により旧園部町から引き継ぎました南丹市が課題解決に向けた努力をすることは責務であると考え、小山東町土地区画整理組合の保留地を購入するものであります。購入後の販売計画につきましては宅地分譲価格の見直し、また販売宣伝活動の強化を図る中で、周辺地域も含め、生活の利便性の向上を図るために、区画整備事業区域内における商業施設の誘致等の検討を行うとともに、ほかの市の事例を参考にし、民間業者とのタイアップをした取り組みについても、南丹市公有財産等の処分等に関する検討委員会のご意見を伺いながら、早期に販売できるよう努力をいたす所存でございますので、ご理解を賜りますようお願いをいたす次第でございます。

消防費におきましては、防災対策費で地域防災計画の見直しのための委託料、480万円を計上いたしております。

教育費におきましては、小学校管理費で八木小学校校舎耐震補強工事費等小学校改修事業に6,470万円、中学校管理費で殿田中学校校舎及び美山中学校屋内運動場耐震補強工事等中学校改修事業に1億8,370万円、中学校建設費で殿田中学校武道場新築事業に2,764万8,000円、図書館費で文部科学省委託事業の子ども読書の街づくり推進事業に474万8,000円などを計上いたしております。

災害復旧費におきましては、公共土木施設災害復旧費で現年単独復旧分に日吉町3カ所、美山町3カ所の500万円、過年単独復旧分に園部町2カ所の700万円を計上いたしております。

次に、これら歳出を賄います歳入につきまして、主な財源のご説明を申し上げます。

地方交付税におきましては、普通交付税の額が決定いたしましたので、予算額との差額1億5,968万6,000円を計上いたしております。

分担金及び負担金では、情報通信格差是正事業負担金に161万3,000円などを計上いたしております。

国庫支出金では、地域情報通信基盤整備推進交付金に566万6,000円、一人暮らしの高齢者の生活支援を行う安心生活創造事業補助金に603万円、子育て応援特別手当交付金に2,808万円、小学校費補助金の安全・安心な学校づくり交付金に3,366万6,000円、中学校費補助金の安全・安心な学校づくり交付金に1億494万2,000円、子ども読書の街づくり推進事業委託金に474万8,000円などを計上いたしております。

府支出金では、情報通信格差是正事業費補助金に1億7,671万3,000円、障害者自立支援対策臨時特例交付金に800万円、緊急雇用創出事業補助金に300万円、松くい虫防除事業費補助金に461万5,000円などを計上いたしております。

財産収入におきましては、財産貸付収入に145万円、不動産売払収入に8,119万円を計上いたしております。

寄附金におきましては、ふるさと南丹応援寄附金として660万円をご寄附いただき計上いたしております。

繰入金では、土地取得事業特別会計繰入金に8,181万2,000円を計上いたしております。また、普通交付税の決定などに伴いまして、減債基金繰入金を2億910万円減額いたしております。あわせて小山東町土地区画整理組合の保留地13区画を購入するための財源などとして、まちづくり整備基金繰入金1億6,990万円を計上いたしております。そのほかスプリングスひよし管理運営基金繰入金2,400万円、義務教育施設整備基金繰入金1,000万円、八木町史編さん基金繰入金383万円を計上いたしております。

諸収入におきましては、宝くじ市町村振興協会交付金に115万8,000円、京都新光悦村宅盤等維持管理業務府委託金220万円などを計上いたしております。

市債におきましては、情報基盤整備事業債に6,090万円、小学校債の学校教育施設等整備事業債に3,100万円、中学校債の学校教育施設等整備事業債に9,610万円などを計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第3号）の主な内容でございます。

次に、議案第106号、平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましてご説明申し上げます。

平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算総額に6,908万7,000円を追加し、歳入歳出予算総額を36億6,998万7,000円にしようとするものでございます。

主な内容としたしましては、歳出では、本年度の納付額が確定しました関係で、後期高齢者支援金を2,648万5,000円、老人保健医療費拠出金を4,973万1,000円それぞれ減額し、積立金で1億2,638万円、償還金で過年度療養給付費返還金1,542万4,000円などを追加計上いたしております。

歳入では、前期高齢者交付金の概算額確定に伴い、国庫支出金の療養給付費等負担金で1億6,218万7,000円、普通調整交付金で7,325万6,000円、府支出金の府財政調整交付金で3,080万3,000円を計上し、前期高齢者交付金4億4,012万6,000円を減額いたしております。また、前年度からの繰越金として、2億1,986万9,000円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）の内容であります。

次に、議案第107号、平成21年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）につきましてご説明申し上げます。

平成21年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に2,056万円を追加し、歳入歳出予算総額を1億462万4,000円にしようとするものでございます。

主な内容としたしましては、歳出の諸支出金で府支払基金への償還金176万9,000円、予備費で1,879万1,000円を計上いたしており、歳入では、国庫負担金で過年度分の医療費負担金で2,056万1,000円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第108号、平成21年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましてご説明申し上げます。

平成21年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算総額に7,086万4,000円を追加し、歳入歳出予算総額を29億8,156万4,000円にしようとするものであります。

主な内容としたしましては、歳出では、平成20年度の介護給付費の確定に伴い、2,648万9,000円を基金積立金として計上いたしております。また、国・府・支払基金への平成20年度介護給付費負担金などの返還金として、4,491万5,000円などを計上いたしております。

歳入では、介護保険料で3,805万円を減額。国庫支出金で1,000万円を計上、一般会計繰入金で1,380万2,000円を減額し、基金繰入金で2,782万8,000円の計上、前年度からの繰越金8,483万6,000円などを計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）の内容であります。

次に、議案第109号、平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明を申し上げます。

平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算総額に112万3,000円を追加し、歳入歳出予算総額を5,022万3,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では、一般管理事業でバス乗務員研修にかかります旅費、研修参加負担金等52万3,000円と、市営バス運行事業にかかります車両の修繕料60万円の計上であります。

歳入では、一般会計繰入金441万2,000円の減額と、繰越金553万5,000円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第1号）の内容であります。

次に、議案第110号、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）についてご説明申し上げます。

平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）は、既定の歳入歳出予算総額に1,460万7,000円を追加し、歳入歳出予算総額を7億9,160万7,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出におきまして、一般管理費で消費税納付金など653万2,000円の計上、公債費で繰上償還の財源内訳の変更、諸支出金で基金積立金として807万5,000円の計上であります。

歳入では、一般会計繰入金で892万6,000円の減額、基金繰入金で繰上償還の財源に充てるため4,240万円の計上、繰越金で前年度繰越金2,353万3,000円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）の内容であります。

次に、議案第111号、平成21年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきましてご説明申し上げます。

平成21年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に419万円を追加し、歳入歳出予算総額を29億5,089万円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では総務費で受託工事にかかる測量設計委託料や維持管理のための修繕工事請負費などで、4,079万円を計上いたしております。

事業費では事業費の精査によりまして3,660万円減額いたしております。

歳入では、繰越金で4,594万円、諸収入で受託工事負担金205万円を計上しております。市債では事業費の精査により3,130万円を減額しております。

以上が、平成21年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

す。

次に、議案第112号、平成21年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）につきましてご説明を申し上げます。

平成21年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に1億6,709万2,000円を追加し、歳入歳出予算総額を9億1,371万3,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出で土地開発基金積立金8,528万円、南丹・京丹波地区土地開発公社が保有する土地の買い戻しを行うため、一般会計繰出金8,181万2,000円を計上いたしております。

歳入におきましては、一般会計繰入金8,528万円、土地開発基金繰入金8,181万2,000円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第113号、平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）につきましてご説明を申し上げます。

平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に697万2,000円を追加し、歳入歳出予算総額を4億7,465万7,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出におきまして、前年度保険料のうち出納整理期間中に収納いたしました保険料を京都府後期高齢者広域連合に納付するため、640万2,000円を追加いたしております。

歳入におきましては、前年度繰越金が確定いたしておりますので、641万円を計上いたしております。

以上が、平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

以上をもちまして、一般会計及び8特別会計の補正予算の主な内容とさせていただきます。

次に、議案第125号、南丹市消防団員等公務災害補償条例の一部改正につきましては、消防法の一部を改正する法律が、平成21年10月30日から施行されることに伴い改正しようとするものであります。

改正の内容といたしましては、消防法の一部改正におきまして、損害補償を受ける権利を有するものとして救急業務に協力した者、いわゆる救急業務協力者の規定条項が繰り下がったことにより、当該条項を引用している箇所を同法の規定にしたがい、改めるものであります。

以上が、議案第102号から議案第113号及び議案第125号の説明を申し上げます。

何とぞ慎重ご審議を賜り、可決、決定をいただきますようお願い申し上げます。

日程第4 議案第114号から議案第124号

○議長（吉田 繁治君） 次に、日程第4「議案第114号から議案第124号までを一括して議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） ただいま上程をいただきました議案第114号、平成20年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定についてから、議案第124号、平成20年度南丹市上水道事業会計決算認定についてまでの11会計の決算の認定を求める件につきましてご説明を申し上げます。

本議案につきましては、地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により監査委員の審査に付したところ、監査意見書を平成21年8月19日付けで提出いただきましたので、地方自治法第233条第3項並びに地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見書並びに関係書類を添えて平成20年度南丹市一般会計歳入歳出決算ほか9特別会計歳入歳出決算並びに上水道事業会計決算の認定を求めるものであります。平成20年度はアメリカ発のサブプライムローン問題が世界的な規模で金融危機へと進行し、100年に一度とも形容されました世界同時不況へと進む年となりました。日経平均株価が26年ぶりの安値を記録し、また、国際商品市況の乱高下、とりわけ原油価格の高騰は企業、市民生活へも大変大きな影響を与えたところでございます。このような中であって平成20年度一般会計の決算は、合併3年目の通年予算の決算であります。合併後の膨らむ財政規模や経常収支比率が平成17年度90.3%から平成19年度95.8%で5.5%増と悪化し、実質公債費率3カ年平均も、平成17年度15.6%から平成19年度17.7%で2.1ポイント増加しているという厳しい財政状況の中、予算編成段階から枠配分方式の導入、また、行政評価への取り組みなどを進め、合併後はじめて決算規模が縮小いたしましたものの、平成20年度におきましても経常収支比率が97.7%で対前年度比1.9ポイント増、実質公債費率3カ年平均で、19.7%で2.0ポイント増と、さらに悪化しているように大変厳しい財政状況が続いております。このような中でも、合併以来、取り組んでまいりました地域情報基盤整備事業、殿田小学校改築事業などの大規模事業が完了する一方で、総合的な子育て支援の充実に向けて子育て条例の制定に取り組むとともに、子育て支援センターの開設に向けて、旧川辺保育所の改修にも取り組んでまいりました。また、行財政改革の一環として行政評価をスタートさせ、広報・広聴にも力を入れ、市政懇談会における市民のご理解をいただく取り組みを進めてまいりました。そのほか、平成20年4月から長寿（後期高齢者）医療制度がスタートしたことに伴い、後期高齢者医療事業特別会計を設置して事業を進めてまいりましたが、老人保健制度の廃止、また75

歳以上の被保険者が同制度に移行したため、国民健康保険の加入世帯、被保険者が大きく減少するなどの医療制度改革による大きな変動の年でもございました。それでは、平成20年度一般会計及び各特別会計並びに上水道事業会計にかかわります決算の概要をご説明申し上げます。

まず、はじめに、議案第114号、平成20年度南丹市一般会計歳入歳出決算につきましては、歳入総額が221億6,283万1,921円、歳出総額は、216億4,810万2,951円、歳入歳出差引額は、5億1,472万8,970円、繰越明許費にかかる翌年度へ繰り越すべき財源、1億3,594万円を差し引きました実質収支額は、3億7,878万8,970円でございます。

歳出の主な内容につきましてご説明を申し上げます。

議会費では、議員報酬等、一般職員給与費、議事録作成費、議会広報費のほか議員活動費に支出いたしております。

総務費では、職員給与費や庁舎等の財産管理費をはじめ、新たなる取り組みでありますパートナーシップ推進事業や行政評価推進事業、CATVが、全市開局ができました地域情報基盤整備事業、また開通が近づいております山陰本線複線化事業補助金、減債基金積立金や経済不況下での地域活性化・生活対策事業としての活性化推進基金積立金などに支出をいたしております。

民生費におきましては、心身障害者及び母子世帯に対する福祉医療費支給事業や障害者自立支援法に基づく自立支援給付費事業、子育て支援の各祝金・手当支給事業、保育所管理運営費、生活保護費支給事業、国民健康保険事業特別会計・介護保険事業特別会計への繰出金などに支出いたしております。

衛生費におきましては、各種検診事業、予防接種事業、新型インフルエンザ対策事業などや公立南丹病院組合と船井郡衛生管理組合負担金などに支出いたしました。

農林水産業費では、耕作放棄地の増加を防ぎ、農村の多面的機能の維持向上を目的とした中山間直接支払事業や独立行政法人森林総合研究所基幹農道整備事業への負担金、森林施業を効率化するための林道開設事業、深刻化する野生鳥獣被害への総合対策事業などに支出いたしております。

商工費では、市内の就業機会の拡大を図り、地域経済の発展を助長するための企業支援事業や、観光客の流入増加を図るための観光イベント振興事業などに支出いたしております。

土木費では、道路除雪事業や国府補助・起債事業の採択を受けて行いました20路線の道路新設改良事業、準用河川板野川改修事業並びに本町地区の土地区画整理事業、栄小山東町線等都市計画街路事業、内林町公園等の都市計画公園事業、土地取得事業特別会計・下水道事業特別会計への繰出金などに支出をいたしております。

消防費におきましては、京都中部広域消防組合負担金、消防団活動を推進するための非常備消防費や消防施設費、美山地域への防災行政無線施設設置工事費、防災訓練の実

施、防災ハザードマップの作成にかかる費用などを支出いたしております。

教育費におきましては、スクールバス運行事業や殿田小学校改築工事等のほか、小中学校及び幼稚園における教育振興、施設管理等並びに社会教育施設の管理運営費用などを支出いたしました。

以上が、平成20年度一般会計歳入歳出にかかります歳出の主な内容であります。

次に、議案第115号、平成20年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算につきましては、平成20年4月から後期高齢者医療制度が創設されたことに伴い、75歳以上の国保被保険者が同制度に移行いたしましたため、加入世帯、被保険者ともに大きく減少し、決算額も1億円を超える減額となりました。歳入総額が36億8,249万2,964円、歳出総額が34億5,762万3,499円、歳入歳出差引額が2億2,486万9,465円でございます。

次に、議案第116号、平成20年度南丹市老人保健事業特別会計歳入歳出決算につきまして、平成20年4月から老人保健制度が廃止され、後期高齢者医療制度に移行いたしましたため、以降前の平成20年3月診療分と、それ以前の診療分の精算を行う会計となりました。歳入総額は、4億5,081万7,172円、歳出総額が4億7,318万848円、歳入歳出差引額がマイナス2,236万3,676円の赤字決算となりましたため、当額を翌年度会計より繰上充用いたしました。赤字決算の原因といたしましては、国庫負担金の交付額が交付申請額を下回る結果となったためであります。

次に、議案第117号、平成20年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算につきましては、要介護（要支援）認定者のうち1,480人に介護保険サービスを提供するとともに、介護予防等の地域支援事業などに支出し、歳入総額が29億6,092万7,164円、歳出総額が28億7,608万9,931円、歳入歳出差引額が8,483万7,233円となりました。

次に、議案第118号、平成20年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決算につきましては、市営バス16路線中、スクールバス路線を除く4路線の運行経費を支出いたしました。歳入総額が5,432万1,395円、歳出総額が4,878万4,638円、歳入歳出差引額が553万6,757円でございます。

次に、議案第119号、平成20年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、6,214件、1万5,168人を対象に給水を行い、歳入総額が7億4,952万5,532円、歳出総額が7億2,599万865円、歳入歳出差引額が2,353万4,667円となりました。

次に、議案第120号、平成20年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水、雨水排水の各事業に支出し、歳入総額が31億9,821万867円、歳出総額が31億5,165万9,020円、歳入歳出差引額は4,655万1,847円、繰越明許費にかかる翌年度へ繰り越すべき財源61万円を差し引きました実質収支額は、4,594万1,847円

となりました。

次に、議案第121号、平成20年度南丹市商品券事業特別会計歳入歳出決算につきましては、歳入総額、歳出総額ともに1,248万3,370円で、歳入歳出差引額は0円でございます。本事業が平成21年2月28日の最終換金期限をもって事業を終了したことに伴い、本特別会計は20年度をもって廃止となりました。なお、事業の終了に伴い、剰余金を財政調整基金に積み立てるために一般会計へ繰り出しました。

次に、議案第122号、平成20年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算につきましては、土地開発基金積立金等へ支出し、歳入総額、歳出総額ともに2億576万4,679円で、歳入歳出差引額は0円となりました。

次に、議案第123号、平成20年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算につきましては、平成20年4月の制度開始に伴い、5,775人の被保険者を対象に京都府後期高齢者医療広域連合への負担金などを支出し、歳入総額が4億1,195万3,154円、歳出総額が4億554万2,046円で、歳入歳出差引額は、641万1,108円となりました。

次に、議案第124号、平成20年度南丹市上水道事業会計決算につきましては、6,826件、1万9,739人を対象に給水を行い、収益的収入額が4億4,406万1,322円、収益的支出額が4億382万4,960円となりました。資本的収入額が8,060万8,500円、資本的支出額が2億4,361万2,685円であり、資本的収入額から資本的支出額を差し引きました不足額1億6,300万4,185円につきましては、減債基金の取り崩し、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金をもって補てんをいたしました。

以上が、平成20年度一般会計及び9特別会計並びに上水道事業会計の決算の概要についてご説明申し上げます。

なお、決算書とあわせまして、主要な施策も成果説明書といたしまして事業報告書を提出いたしておりますので、参考にしていただければと存じます。なお、決算の内容につきましては、7月3日並びに7月13日から8月4日にかけて、監査委員によります審査を受け、その結果は審査意見書のとおりでございます。

何とぞ慎重ご審議の上、ご認定を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（吉田 繁治君） 以上をもちまして、本日の議事日程はすべて終了いたしました。

次の本会議は、9月8日午前10時より再開して、一般質問を行います。

本日は、これにて散会をいたします。

ご苦労さんでした。

午前10時18分散会
